機密性2

令和5年度　革新的GX技術創出事業（革新的要素技術研究）
　研究開発提案書（様式1）

|  |  |
| --- | --- |
| 応募領域・公募テーマ | ※応募する領域、該当する公募テーマを記載ください。領域：蓄電池/水素/バイオものづくり公募テーマ：「○○の開発」 |
| 研究開発課題名※20文字程度 |  |
| 研究開発期間 | 　R05年　　月～　　　年　　月（　　　年間）　※研究開始～2024.3まで |
| 希望する研究開発費（直接経費） | 初年度の研究開発費総額　　（　　　　　　百万円）※最大1,000万円 |
|  |  |
| 研究開発代表者氏名 |   |
| 所属機関･部署･役職 |   |
| 本提案のエフォート | 今年度：　　　　％ |
| プログラムオフィサーとの利害関係※チェックしてください | プログラムオフィサーとの利害関係が　　　　[ ] 　ある　　　[ ] 　ない*※詳細は募集要項「2.5.3利益相反マネジメントの実施」をご参照ください。**利害関係がある場合は（様式2）「3.その他」に具体的な内容を記載ください。* |
| 研究開発提案者の利益相反*※チェックしてください* | 「研究開発提案者に関係する機関」の参画が　　[ ]  ある　　[ ]  ない*※詳細は募集要項「2.5.3利益相反マネジメントの実施」をご参照ください。**参画がある場合は（様式2）「3.その他」に具体的な内容を記載ください。* |
| 研究者番号 | XXXXXXXX*※府省共通研究開発管理システム(e-Rad)より付与された8桁の研究者番号を記載* |
| 研究開発代表者の情報 | URL：著者ID：*※研究開発代表者情報を収載しているホームページ（研究室ホームページ、researchmapページ等）があればURLを、またORCID iDやPublonsのWeb of Science ResearcherID、Scopusの著者IDがわかれば、当該IDを記載ください。* |

研究開発課題の全体構想（様式2）

※募集要項第2章「2.6 選考の観点」及び募集要項別紙第6章に記載の各領域が求める研究開発内容や、達成目標等もあわせて必ずご確認ください。

# 1．研究開発提案の要旨

※本研究開発提案の要旨（開発する技術の概要や目標）を300字程度（句読点を含む）で簡潔に記載してください。

※研究開発期間は2024.3までとなりますが、チーム型研究に編入された場合の研究開発の発展を想定し、5年程度の研究開発内容について記載ください。

※本項目の内容をe-Rad「基本情報」の「研究概要」に転記してください。

# 2．研究開発提案の内容

## （1）本研究開発の目標

*※本研究開発がどのように領域・公募テーマの目標達成に寄与するかなども含め、記載ください。*

*※本項目の内容を別途簡潔にまとめ、e-Rad「基本情報」の「研究目的」に300文字程度で記載してください。*

## （2）実施内容やスケジュール

*※2024.3までの研究開発スケジュールや研究開発費の予算計画など、具体的な研究開発の実施内容について記載ください。*

## （3）本提案の優位性・革新性

※独創性、優位性、挑戦性、および、達成可能性（達成目標の技術的ボトルネックやその難易度等）を含めて記載してください。

## （4）研究開発体制の概略図（共同研究者がいれば記載）

※共同研究者がいる場合、簡単に研究開発体制を図示してください。その際、目標達成に向けて適切な役割分担がなされていることが分かるように留意して作成してください。

・・・ 様式2は、ここまでで図表含め4ページを超えないこと ・・・

# 3．その他

※現時点での、研究開発機関における支援方策や体制についての準備・検討状況について記載ください。

※プログラムオフィサーとの利害関係がある場合は、その内容を具体的に記載ください。また、本提案における研究開発提案者の利益相反がある場合は、その内容を具体的に記載ください。利害関係及び利益相反の定義は、募集要項第2章「2.5.3利益相反マネジメントの実施」をご確認ください。

研究開発提案者（様式3）

#### ○ 研究開発代表者の基本情報

|  |  |
| --- | --- |
| **（フリガナ）****氏名** |  |
| **国籍／性別** |  | **生年月日（西暦）** |  |
| **所属機関・役職** |  |  |
| **学歴****（大学卒業以降）** | 学歴：（記入例）◯◯◯◯年 ◯◯大学◯◯学部卒業◯◯◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科修士課程○○専攻修了◯◯◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了◯◯◯◯年 博士（◯◯学）（◯◯大学） 取得 |
| **研究開発歴****（主な職歴と研究内容）** | 職歴：（記入例）◯◯◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯開発部（◯◯◯◯について開発）◯◯◯◯年～◯◯年 ◯◯大学特任准教授（◯◯◯◯に関する研究に従事）◯◯◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯事業部（◯◯◯◯事業担当） |
| **その他特記すべき活動歴** | （社会貢献活動、国際活動等本事業に関わる特記事項があれば任意記入） |

#### ○ 提案者業績リスト

・本研究開発課題の提案に関連するこれまでの主要な論文・著書等の業績20件以内（研究開発代表者分、主たる共同研究者分を合計して20件以内）を、現在から順に発表年次を過去に遡って記載ください。

・論文についての記載項目は以下の記入例のとおりとしてください。（著書の場合はこれに準じてください。）

・項目順は自由です。

・プレプリントは発表年の後に（プレプリント）と記入ください。

他制度での助成等の有無（様式4）

※研究開発代表者および主たる共同研究者（いる場合）が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の共同研究費・研究助成等(民間財団・海外機関を含む)（＊）について、研究課題ごとに、資金制度名もしくは研究費名、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート・所属機関および役職を記入ください。募集要項第4章「4.2 不合理な重複・過度の集中に対する措置」もご参照ください。

（＊）応募に当たっては、「統合イノベーション戦略2020」において「外国資金の受入について、その状況等の情報開示を研究資金申請時の要件」とすることとされたことを踏まえ、「他制度での助成等の有無」の様式に海外からの研究資金についても記入することを明確にしています。国内外を問わず、競争的資金のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費等の研究資金について全て記載ください。

※記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

※現在申請中・申請予定の研究助成等について、この研究開発提案の選考中にその採否等が判明する等、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、この募集要項巻末に記載された問合わせ先まで電子メールでご連絡ください。

※面接選考の対象となった場合には、他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。

（記入例）

#### チームリーダー：○○　○○

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **資金制度名****もしくは****研究費名（配分機関名）** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2)〃(R06年度予定)****(3)〃(R05年度予定)****(4)〃(R04年度実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ****(％)** | **所属****機関・****役職** |
| 革新的GX技術創出事業（本提案） | 申請 |  |  | 代表 |  |  |  |
| 科学研究費補助金基盤研究(S) | 受給 | ××による◇◇の創成(○○○○) | 2020.4－2025.3 | 代表 | (1) 100,000千円(2) 50,000千円(3) 25,000千円(4) 5,000千円 | 20 |  |
| 共同研究費（○○株式会社） | 受給 | ××による◇◇の解析(○○○○) | 2022.10－2024.9 | 代表 | (1) 20,000千円(2) 7,000千円(3) 8,000千円(4) 5,000千円 | 10 |  |
| JST戦略的創造研究推進事業CREST | 申請 | ××による◇◇の高機能化(○○○○) | 2023.10－2027.3 | 分担 | (1) 140,000千円(2) 35,000千円(3) 8,000千円(4) - |  |  |

・現在受給中または受給が決定している助成等について、本人受給研究費(期間全体)が多い順に記載ください。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載ください。

・助成等が、現在受給中または受給が決定している場合は「受給」、申請中または申請予定であれば「申請」、と記入ください。

・「資金制度名」もしくは「研究費名」は、国内の競争的研究費以外の場合、資金を配分している機関名も記載ください。

・「役割」は、代表又は分担等を記載ください。

・「本人受給研究費」は、ご本人が受給している金額(直接経費)を記載ください。

・「エフォート」は、年間の全仕事時間(研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む)のうち、当該研究の実施に必要となる時間の配分率(％)を記載ください【総合科学技術・イノベーション会議における定義による】。申請中・申請予定の助成等のエフォートは記載せず、革新的GX技術創出事業（革新的要素技術研究）のみに採択されると想定した場合の、受給中・受給予定の助成等のエフォートを記載ください。革新的GX技術創出事業（革新的要素技術研究）のエフォートと、現在受けている助成等のエフォートを合計して100％を超えないようにしてください。

・当該研究課題を申請もしくは受給するにあたっての所属機関および役職を記載ください。

・必要に応じて行を増減してください。

（記入例）

#### 主たる共同研究者a：△△　△△

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2)〃(R06年度予定)****(3)〃(R05年度予定)****(4)〃(R04年度実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ****(％)** | **所属** **機関・役職** |
| 革新的GX技術創出事業（本提案） | 申請 |  |  | 分担 |  |  |  |
| 厚生労働科学研究費 | 受給 | ××開発に関する実践研究(○○○○) | 2020.4－2024.3 | 代表 | (1) 50,000千円(2) 0千円(3) 20,000千円(4) 5,000千円 | 10 |  |
|  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) －(4) － |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |